

LPガスCP速報(2018年12月積)

1. 12月積みサウジアラムコLPガスCP

プロパン **445** ドル (前月比-95 ドル)

ブタン **415** ドル (前月比-110 ドル)

① LPガススポット市況等

LPガス市場をみると、原油市況が急落するなか、産ガス国の供給潤沢で需給が緩和、市況は大幅に下落した。特にブタンは供給過剰感でプロパン高・ブタン安が顕著になった。

中東市場は、サウジの石化プラントのトラブルで石化需要が減少し供給余力がありスポット販売に積極的な一方、暖房期に入るもマイルドな気候で需要は弱い。プロパン単体カーゴには引き合いもあるが、ブタンはインド、中国の需要減退や供給過剰感、米国のブタン安（プロパンレス 15~20 ドル ）もあり大幅軟化。極東CFR市況は、第4週にはプロパン 505~445 ドル 、ブタン 500~445 ドル に急落した。フレート市況（中東~日本）は、バンカーC重油の急落もあり軟化、需給緩和感から 40~41 ドル 台で推移。

米モンベルビュープロパンスポット価格をみると、原油市況の急落を受けてスポット価格も軟化、第4週には 405~380 ドル どころで推移（グラフ②）、月間平均では 393 ドル どころで前月比 105 ドル の下落。米メキシコ湾岸（PADD3）のプロパン在庫（グラフ①）は、需要、輸出とともに堅調ながら増加が続きほぼ5年平均のレンジ中央に戻している。

ナフサは原油に追随し急反落、月間平均は 540 ドル 、前月比 147 ドル の下落。バンカーC重油は原油に連れ反落、月間平均で 452 ドル どころ、前月比 47 ドル 安。

12月CPは前年同月比プロパン 145 ドル 、ブタン 155 ドル それぞれ低い。原油（アラビアン・ライト）熱量等価換算では、前月に比べプロパン 2 ポイント、ブタン 5 ポイントそれぞれ下落、前年同月比ではプロパン 37 ポイント、ブタン 39 ポイントそれぞれ低い。

	第1週	第2週	第3週	第4週	平均
フレート	40.2	40.7	41.1	42.0	41.0
CP先物指標：P	505	460	480	425	468
CP先物指標：B	485	435	460	400	445

② 原油市況等

WTI市況は、11月1日 63.69 ドル が月間最高値で28日には年初来安値を更新し昨年10月以来の水準となった。世界的な株価急落を契機にリスク回避の動きが強まるなか、対イラン制裁原油禁輸措置の8か国適用除外（180日）され、米中貿易戦争、世界景気の減速による需要減退懸念、米、サウジ、ロシアの増産とトランプの対サウジ口先介入によるOPEC協調減産への懐疑的な見方、米国原油在庫の増加など、需給緩和感が高まりEIAでは2018年第4四半期から世界石油需給バランスは供給が需要を上回るとみている。

一方、米国内原油生産量は、シェール増産により過去最高を更新し 1,170 万 b まで増加、原油輸入は 750~810 万 b/d で下げ止まり、原油輸出が 200~240 万 b の高水準、製油所稼働率がこの時期としては20年ぶりに高い水準となったが、全米原油在庫は10週連続の増加となった。なお、米石油リグ稼働数は輸送インフラの限界が指摘されるなか、16日には2015年2月以来の高水準で 888 基まで増加した

NYMEXのWTI総取組高は20日時点で2016年11月以来の200万枚割れ、大口投機玉の買越残高は 36.7 万枚と前月末比 6.5 万枚減少昨年7月以来の水準に低下した（グラフ③）。株価急落からリスクオフ。大口投機玉の買建玉は2ヶ月で13万枚減少、手仕舞い売りが進んだ。○11月積みアラビアン・ライト（11月1~28日までで想定）は 67.9 ドル （前月比-12.992 ドル ）

熱量等価AL100% プロパン 556.71 ドル/トン ブタン 549.07 ドル/トン

AL比 プロパン 79.93% ブタン 75.58%

*上記ALはEIN推計、確定値は後日Webサイトでご確認ください。

2. 2018年12月LPガス仕切（CP・MBコスト変動分）への影響

適用為替	TTS	P円建CP	B円建CP	MB合成P	P前月比	B前月比	合成P前月比
①20日締め	114.05	62,000	65,300	62,400	-12,300	-14,000	-12,300
②末日締め	114.36	56,300	53,700	56,500	-11,700	-13,500	-11,700

* TTS平均について、①が10月21日～11月20日、②11月1～29日まで。①、②いずれも前月・当月CP50%案分。MB合成の比率は①がCP75%、MB25%、②がCP70%、MB30%で算定。①は中東・北米フレートを含むCFRコストを②はFOB（北米経費込み）コストを表示。

なお、上記MBは11月27日までの価格を基にEINで試算（393ドル/トン）したもので、メーカー各社の最終確定値とは異なる。また、各社の仕切はフレート分、バンカーサーチャージ等の改定もなされるため、仕切等の詳細はWebサイトを参照。

